

「水稻平年収量に関する検討会(全6回)」の開催経過

第1回(平成18年12月7日): 近年の気象や稲作技術と水稻単収との関係

- 検討会設置の経緯、目的
- 近年の気象と温暖化(委員からの報告)

第2回(平成19年1月26日): 温暖化が水稻生産に与える影響

- 各委員からの報告
 - ・温暖化が作物生産に与える影響
 - ・温暖化が水稻生産に与える影響
- 現行の算定方法(気象データの加工方法等)

第3回(3月2日): 北海道と九州の生産状況

- これまでの検討状況
- 北海道と九州の実態(地域研究者等からの報告)

〔 3月27日: 平成19年産平年収量(全国、都道府県別)の決定
食料・農業・農村政策審議会統計部会に対し、検討
の状況を報告 〕

第4回(5月30日): 今後の平年収量への反映のあり方(たたき台)の提起

- 温暖化に伴う最近の気象変化と米生産への影響(検討会におけるこれまでの議論)
- 今後の平年収量への反映のあり方【温暖化の影響】(たたき台)

第5回(6月22日): 検討会としての中間的まとめ

- 温暖化に伴う最近の気象変化と米生産への影響(最終版)
- 今後の平年収量への反映のあり方【温暖化の影響】(案)

↓ ・ ・ ・ 平成19年産の作況を見極めつつ検証

第6回(12月12日): 今後の平年収量への反映のあり方

- 19年夏の高温と作柄との関係を検証
- 平成20年産以降の反映のあり方を決定

〔 平成20年3月: 有識者からなる委員会の意見を聴いた上で、
平成20年産平年収量(全国、都道府県別)を決定 〕

「水稻平年収量に関する検討会」委員名簿

(五十音順・敬称略)

氏 名	所 属
あきた しげみ 秋田 重誠 (委員長)	(公) 滋賀県立大学 環境科学部教授
こんどう もとひこ 近藤 始彦	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究所稲収量性研究チーム長
たけざわ くにお 竹澤 邦夫	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センター データマイニング研究チーム上席研究員
たなか ひでひこ 田中 英彦	北海道立十勝農業試験場 作物研究部主任研究員兼管理科長
はせがわ としひろ 長谷川利拡	(独) 農業環境技術研究所 大気環境研究領域主任研究員
はやし ようせい 林 陽生	(国) 筑波大学 生命環境科学研究科教授
はらさわ ひでお 原沢 英夫	(独) 国立環境研究所 社会環境システム研究領域領域長
もりた さとし 森田 敏	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター 暖地温暖化研究チーム上席研究員
もろおか ひろこ 諸岡 浩子	気象庁 地球環境・海洋部気候情報課調査官